

木々の色づきや落ち葉に、秋の深まりが感じられます。朝晩と日中の気温差が大きい
ため、体調管理をしっかりとこないましょう。

子育てスマイル



表情は
メッセージです

子育ての中では感情の交流が大切です。特に、小さい時に笑顔のメッセージを受け取った子は、
自分に自信が持てるようになります。そのため、新しい行動への意欲もぐんぐん湧いてきます。
“笑顔のメッセージ”をたくさんおくとあげましょう。

<開室時間>

月～金曜日 : 10:00～12:00
13:00～16:00
(土)・(日)・(祝)は休館です。

<受付時間>

月～金曜日 : 10:00～17:30
TEL : 042-654-3377
FAX : 042-654-3939
Eメール : karamatu@din.or.jp

<乳児期は…>



赤ちゃんはあたらしいことに出会ったり、困ったことがあると、
お母さんの表情を頼りにして、その表情をもとに行動します。
例えば、新しいものを前にして、お母さんの笑顔を見て、触っても
OKなんだと行動に移したりします。

<1.2歳になると…>



1.2歳になり、動きが活発になり、喜びや驚きを感じると
お母さんに共感を求めます。お母さんの笑顔を見て、
安心します。



問い合わせ・子育てで
お悩みの事は…
「からまつ保育園」まで、
お気軽にお電話ください。

振り向いてもいつも知らん顔されたり、お母さんの表情がわかりにくかったりすると
顔を見なくなり自分勝手に動くようになったり、不安でお母さんから離れなくなっ
たりすることがあります。

ハロウィンならではの遊びを楽しみましょう♪



かぼちゃの
福笑い♪



ペットボトルで
ハロウィン
ボーリング♪



ビニール袋で
風船おぼけ♪

「あなたが大好きよ」

笑顔は…

「あなたが大切よ」

のメッセージです。

「あなたの行動はOKよ」



ご家庭にその時季に合った
子育てのヒントをお知らせします。

薄着の習慣は秋からスタート！

肌寒くなってくると、つい子どもに厚着をさせたくないですが、子どもは大人より寒さに強いと言われています。冬に向けて抵抗力をつけ、丈夫な皮膚を作っていくためにも今から薄着を心がけていきましょう。



～薄着で過ごすコツは？～

- 寒い時は薄手の上着で調節する。
- 肌着を着て保温する。
- おなかと背中が出ないようにする。

大人より「少し遅く」「1枚少なく」しましょう！

☆大人が長袖を着ようと思った時、
子どもは長袖にするのを少し
遅らせる。

☆大人が重ね着する時、
子どもは1枚少なく着せる。

自然と薄着の習慣がつかます。

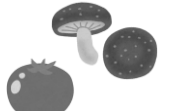


子どもの窒息事故に注意しましょう

乳幼児の誤飲・誤嚥による窒息事故が発生しています。
子どもへの食品の与え方を再度確認してみましょう。

<誤飲・誤嚥って…？>

- 誤嚥(ごえん)…口に入れたものが食道ではなく、
誤って気管に入ってしまうこと。
- 誤飲(ごいん)…口に入れてはいけないもの(異物、薬品など)を
誤って飲み込んでしまうこと。



<注意した方がよい食材は…？>

- フキトマト、うずらの卵→切るか、他のもので代用しましょう。
- 餅や白玉団子→粘性が高く、うまく噛めないことがあります。
- こんにゃく、きのこ類→弾力性や繊維が固いことがあります。

<要因として考えられることは…？>

- 歯ですりつぶせない、飲み込めないなど摂食機能が未熟。
- 遊びながら、泣きながら、眠くないながら食べている。
- 口にもものが入っている時に喋る。
(「ごちそうさま」の挨拶も、その前に水を飲んだり、
口にもものが入っていないことを確認しましょう。)

小さい子の食事は大人と一緒に食べたり、見守りながら確認を
するように配慮をして、楽しく食事ができる環境をつくりましょう！